

特定子ども・子育て支援の提供に係る証明書（3か月用）

認定保護者氏名	認定証番号（12桁）	施設等利用給付認定（2/3号）の有効期間
	_ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _	R / / ~ R / /
認定子ども氏名	証明希望年月	連絡先電話番号（任意）
	R / 月 ~ R / 月	

↑保護者記入欄（①太枠内を記入、②園・施設に以下の記入を依頼、③施設等利用費交付申請書兼請求書を添えて横浜市宛に請求してください。）
記入内容について利用施設に確認する場合がありますので、ご了承ください。

↓特定子ども・子育て支援施設等・・・保護者からの依頼に基づき〔 〕内をご記入後、右下に園・施設名等を記入してください。

★認可外保育施設等の方はこちら（下の□の中から該当する施設・事業にレ点）

- ・認可外保育施設
 - 施設型認可外保育施設 横浜保育室（3～5歳児クラス・一時預かり含）
 - 居宅訪問型保育事業（ベビーシッター） 乳幼児一時預かり事業
- ・一時預かり事業
 - 一時保育事業・休日一時保育事業・24時間いつでも預かり保育事業・いざというときの一時預かり事業
 - 企業主導型保育施設が実施する一時預かり事業 私立幼稚園2歳児受入れ推進事業
- ・病児保育事業
 - 病児保育事業 病後児保育事業

利用年月		認定有効期間中の 提供期間 □月極※	提供時間帯 ※標準的な利用時間帯を 記入	認定有効期間中の 利用料（A） ★無償化対象	認定有効期間中の 特定費用（B） ★無償化対象外	認定有効期間中の 領収金額 （A）+（B）
R	年	月	日 ~ 日	：	円	円
R	年	月	日 ~ 日	～	円	円
R	年	月	日 ~ 日	：	円	円

※契約形態が月極の場合はレ点し、以下は記入不要です。
契約形態が月極以外の場合は、提供期間を記入してください。

特定費用・・・日用品、文房具、行事参加費、食材料費、通園送迎費等実費徴収したもの。

★幼稚園の方はこちら

□幼稚園等が実施する預かり保育（市型預かり保育・2歳児受入れ推進事業除く）

利用年月		認定有効期間中の 提供期間（提供日数も記入） ※実際の利用日を含む「提供期間」を記入	提供時間帯 ※標準的な利用時間帯を 記入	認定有効期間中の 利用料（A） ★無償化対象	認定有効期間中の 特定費用（B） ★無償化対象外	認定有効期間中の 領収金額 （A）+（B）
R	年	月	日 ~ 日（ 日）	：	円	円
R	年	月	日 ~ 日（ 日）	～	円	円
R	年	月	日 ~ 日（ 日）	：	円	円

特定費用・・・日用品、文房具、行事参加費、食材料費、通園送迎費等実費徴収となるもの。

上記のとおり認定子どもに対し、特定子ども・子育て支援を提供したこと及び特定子ども・子育て支援の費用の額を証明します。

年 月 日

子ども・子育て支援法施行規則第29条の19第2項に基づく特定子ども・子育て支援に要した費用の額に関する証拠書類も兼ねることができます。

園・施設の所在地	
園・施設の名称	
園長・施設長の氏名	
園・施設の電話番号	

【記入時の注意】

- ①必ず「月ごと」に記入してください。数か月分を合算して記入した場合は無効です。
- ②記入内容を訂正する場合は、修正液・修正テープを使用せず二重線を引き正しい内容を横に記入してください。